

です。

ところで、焦点距離の実際の精度について少し記しておきたいと思います。カメラの交換レンズは、どのカメラと組み合わせてもピント面が同じでなければなりませんから、焦点距離の値はかなりそろっています。また、このようなレンズは自動化された生産ラインで、おもにダイヤモンド・ツールを使って量産しますから、品質もそろいます。

ところが天体望遠鏡の接眼鏡は小量生産ですから、オートメ化できません。このような小口径レンズでは研磨皿の磨耗が激しいので、設計値と異なる球面に仕上がるこ

ともあり、メーカーによっては製品の性能にかなりのバラツキがあるのが実情です。

参 考 書

- 久保田 広：光学，岩波書店，1964年
- 久保田，浮田，会田 編：光学技術ハンドブック増訂版，朝倉書店，1975年
- 吉田：天文アマチュアのための望遠鏡光学，誠文堂新光社，1978年
- 吉田：カメラマンのための写真レンズの科学，地人書館，1979年
- 吉田：よくわかる天体望遠鏡，地人書館，1981年
- 吉田：レンズとプリズム，その研磨の実際，地人書館，1985年
- 小瀬，斉藤，田中，辻内，波岡 編：光工学ハンドブック，朝倉書店，1986年

NEWS

林 忠四郎氏に文化勲章

政府は、11月3日、今年度の文化勲章受章者5人と文化功労者10人を発令した。その中で本会々員の林 忠四郎氏（文化勲章）と小田 稔氏（文化功労者）が受章されました。

林 忠四郎氏は、宇宙物理学の研究の中で、特に星の一生を理論的な計算により追求し、『林フェーズ』と呼ばれる星の輝く時期を発見した。その業績は国内外から

極めて高く評価されている。（現在、京都大学名誉教授）

文化功労者に小田 稔氏

小田 稔氏は、X線天文学観測装置『すだれコリメーター』を開発し、天体のX線源の位置や大きさの測定精度を格段に向上させた。これによって幾多の新知見・成果を齎らし、画期的な発明として国内外から高く評価されている。（現在、東京大学名誉教授、宇宙科学研究所所長）

両氏は、これらを含めたいままでの業績に対して顕彰されたものです。

天体観測専門誌

天文ガイド

2月号 定価450円+税 12月26日発売!

ニュー・フェーズ・テストレポート
小型軽量 β プラズマ

アマチュア天文研究発表大会でみごと下保奨励賞受賞!
「JJY同期信号発生器について」

南政次さんの観測報告
今回の('86年春)火星の接近

ハレー彗星シンポジウムに参加した天文学者の方々より
日本の天文ファンへのメッセージ

天体の温度を考える：第2回
赤い星青い星

- コンピュータ・セミナー●ぱとろーる
- とびっくす●質問ルーム...など情報満載!

新刊案内

天文年鑑1987

ポケットサイズのB6判 定価520円
ワイド版：見やすいB5判 定価1000円

入門スターウォッチング

全天星座図、ミニ星座早見、星座カード、解説書がワンセット!
●藤井旭/構成 定価1200円

星空ガイド1987

見開き2ページでひと月ごとの夜空を紹介するカレンダー。●藤井旭企画・構成 12月下旬刊 定価690円

新透視版星座アルバム

●秋冬編 写真やイラストを新たにした、ファン待望の新版。 ●藤井旭著 12月下旬刊 予定価2500円

誠文堂新光社

東京都千代田区神田錦町1-5
電03(292)1221 振替東京7-128